

東京医科歯科大学活動報告

東京医科歯科大学における活動状況について

平成 21 年の日本東洋医学会時に本学の参加をお認め頂きまして、本年度より活動報告をさせて頂くこととなりました。よろしくお願ひ致します。

本学は、東洋医学を専門とした部署は存在しておらず、有志の教員が中心となって外来・研究・教育を行っています。特に大学からも何もサポートやバックアップを受けておらず、予算も皆無であるため、活動には大きな支障がありますが、人一倍の熱意だけは他に負けないようがんばって参りたいと思います。

本学は、開学より有志による東洋医学の実践が特徴的であり、各人がそれぞれに独学で学んでいた歴史があります。近年は、特に中医学の教育に重点を置いています。

組織構成

老年病内科（大学院血流制御内科）教授 下門顕太郎

歯学教育システム研究センター 講師 別府正志（日本東洋医学会専門医・指導医、同学術教育委員会委員、国際中医師 A 級）

非常勤講師

室賀昭三（温知堂室賀医院院長、日本東洋医学会名誉会員・指導医）

臨床教授

西元慶治（新宿海上ビル診療所理事長、日本東洋医学会専門医）

臨床准教授

仙頭正四郎（仙頭クリニック院長、日本東洋医学会専門医・代議員）

頼 建守（新宿海上ビル診療所副院長、つるかめ漢方センター所長、日本東洋医学会専門医・指導医）
室賀一宏（黒河内病院、新宿海上ビル診療所、日本東洋医学会専門医）

研究業績

原著

- 1) 松岡尚則, 別府正志, 山口秀敏, 栗林秀樹: 文禄の役にて来日した医師の医案: 漢方の臨床 (0451-307X) 56巻6号 Page997-1007 (2009.06)
- 2) 室賀一宏, 安井廣迪, 柴胡桂枝湯. Phil漢方 25: 8-9, 2009
- 3) 室賀一宏, 安井廣迪, 防己黄耆湯. Phil 漢方 26: 8-9, 2009

- 4) 室賀一宏, 冷え. 治療 91: 6: 1679-1681, 2009
- 5) 室賀一宏, 安井廣迪, 白虎加人参湯. Phil 漢方 28: 8-9, 2009

著書

- 1) 室賀一宏, 腎・泌尿器科疾患. 漢方内科. pp339-404, 水野修一編 (韓国語版) ShinHeung Medicine Inc 2009

学会発表

- 1) 別府正志: 現代中医の月経のとらえ方: 港北東洋医学会学術講演会 (招待講演): 横浜2009.4
- 2) 松岡尚則, 山下幸一, 栗林秀樹, 牧角和宏, 岡田研吉, 山口秀敏, 別府正志, 頼建守: 『注解傷寒論』の『金匱玉函経』(清陳世傑本) に対する影響: 第60回日本東洋医学会総会: 東京: 2009.6: 日本東洋医学雑誌 (0287-4857) 60巻別冊 Page328 (2009.05)
- 3) 山口津加彩, 栗原泰幸, 別府正志: 関東の医科系大学における学生内での東洋医学の広がり: 第60回日本東洋医学会総会: 東京: 2009.6
- 4) 松岡尚則, 山下幸一, 栗林秀樹, 牧角和宏, 岡田研吉, 山口秀敏, 別府正志: 山田凶南と千金方 千金方から傷寒論序文を考える: 第110回日本医史学会: 佐賀: 2009.6: 日本医史学雑誌 (0549-3323) 55巻2号page186 (2009.06)
- 5) 別府正志: 中医周期療法の正しい運用: 神奈川中医薬研究会例会 (招待講演): 横浜: 2009.6
- 6) 室賀一宏: 腎疾患の漢方治療. 福岡医師漢方研究会1月例会: 福岡: 2009.1
- 7) 室賀一宏: 抑肝散. 相模原漢方懇話会, 相模原: 2009.2
- 8) 室賀一宏: 腎疾患. 相模原漢方懇話会, 相模原: 2009.3
- 9) 室賀一宏: 蕁麻疹. 相模原漢方懇話会, 相模原: 2009.6
- 10) 室賀一宏: 更年期障害. 相模原漢方懇話会, 相模原: 2009.9
- 11) 室賀一宏: 冷え症. 相模原漢方懇話会, 相模原: 2009.11

書籍・雑誌等

- 1) 松岡尚則, 別府正志, 頼建守, 山口秀敏: 2008 日中張仲景学説交流会シンポジウム: 日本医史学雑誌 vol.55 no.1p.111-112

- | | | |
|---|--------------|--------------|
| 2) 松岡尚則, 別府正志, 山口秀敏, 頼建守, 笛木司: 平成20年度神農祭—『神農本草経』編纂の過程に迫る—: 中医臨床, 30(1): 84, 2009. | 2月24日: 中薬学23 | 3月 3日: 中薬学24 |
| 3) 別府正志: 初学者のための中医用語⑨「気滞血瘀」: 伝統医学vol.12 No.2 通巻44号 p.29-41, 東洋学術出版社 | 3月10日: 中薬学25 | 3月17日: 中薬学26 |
| 4) 別府正志: 初学者のための中医用語⑩「胃家実」: 伝統医学 vol.12 No.3 通巻45号 p.20-23, 東洋学術出版社 | 3月24日: 中薬学27 | |

研究会主催

- 1) 第10回お茶の水東洋医学フォーラム: 招待講演「プライマリケアと漢方」喜多敏明先生: 東京: 2009.7
- 2) 第11回お茶の水東洋医学フォーラム: 招待講演「緩和ケアにおける漢方の役割」木下優子先生: 東京: 2010.1
- 3) シンポジウム: 日中伝統医学における診断の最前線: 王 天芳他: 東京: 2010.3

講義

- 1) 医学部医学科第3学年 東洋医学(基礎)
講義6コマ(480分)、試験有り
- 2) 医学部医学科第5学年 東洋医学(臨床)
講義4コマ(240分)
担当: 別府正志, 仙頭正四郎, 西元慶治, 頼建守

ゼミ(伝統医学研究会での講座。東京の各大学より参加者有り。1回2時間、無料)

- 4月 8日: 中医診断学12
 4月15日: 中医診断学13
 4月22日: 中医診断学14
 5月13日: 中医診断学15
 5月20日: 中医診断学16
 5月27日: 中医診断学17
 6月 3日: 中医診断学18
 6月10日: 中医診断学19
 6月17日: 中医診断学20
 6月24日: 中薬学 1 7月 1日: 中薬学 2
 7月15日: 中薬学 3 9月 3日: 中薬学 4
 9月 9日: 中薬学 5 9月16日: 中薬学 6
 9月30日: 中薬学 7 10月 7日: 中薬学 8
 10月14日: 中薬学 9 10月28日: 中薬学10
 11月 4日: 中薬学11 11月11日: 中薬学12
 11月25日: 中薬学13 12月 2日: 中薬学14
 12月 9日: 中薬学15 12月16日: 中薬学16
 1月13日: 中薬学17 1月20日: 中薬学18
 1月27日: 中薬学19 2月 3日: 中薬学20
 2月10日: 中薬学21 2月17日: 中薬学22